

水の森市民センター主催事業

宮城の飢饉とコレラ ～災害に挑んだ先人達の活動～

講師

宮城学院女子大学准教授 高橋 陽一 氏

日時

令和3年 1月30日(土)

午後2時～3時30分

会場

桜ヶ丘コミュニティ・センター 大広間

対象

桜ヶ丘地区にお住まいの方 30人

申込

令和3年1月6日(水) 10時から

水の森市民センターで電話にて受付(先着順)

共催

桜ヶ丘学区連合町内会・桜ヶ丘コミュニティ市民委員会

参加
無料

今日の私たちにとって、災害は身近なものとなりましたが、それは過去の人々にとっても同じでした。江戸時代の飢饉、明治時代のコレラ(感染症)など、宮城に暮らす人々は命の危機にさらされる災害と何度も向き合ってきました。今こそ、その経験知に目を向ける時ではないでしょうか。本講演では、災害に挑んだ先人たちの活動を紹介し、これからの災害社会の生き方について考えます。

- 参加の際は、ご自宅での検温、マスク着用、入室前の手指消毒などのご協力をお願いいたします。
- 体調不良の方、発熱や咳などの症状がある場合は、参加をご遠慮ください。
- 新型コロナウイルスの感染状況により、直前の中止や個人情報が必要に応じて公共機関へ提供する場合がありますのでご了承ください。
- 駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。
- 申し込みの際の個人情報は講座運営のみに使用します。

【申し込み・お問合せ】水の森市民センター TEL:277-2711 または 341-1336